

オーバルネクストETF情報

2012年11月27日号



TEL 03(5641)5777

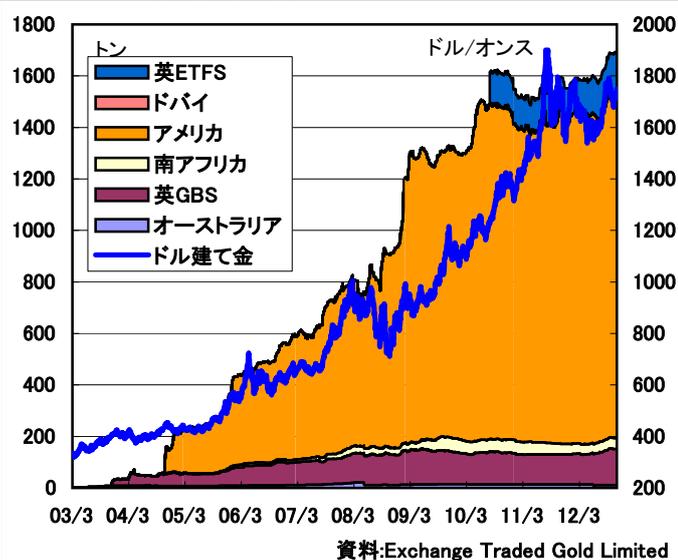
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

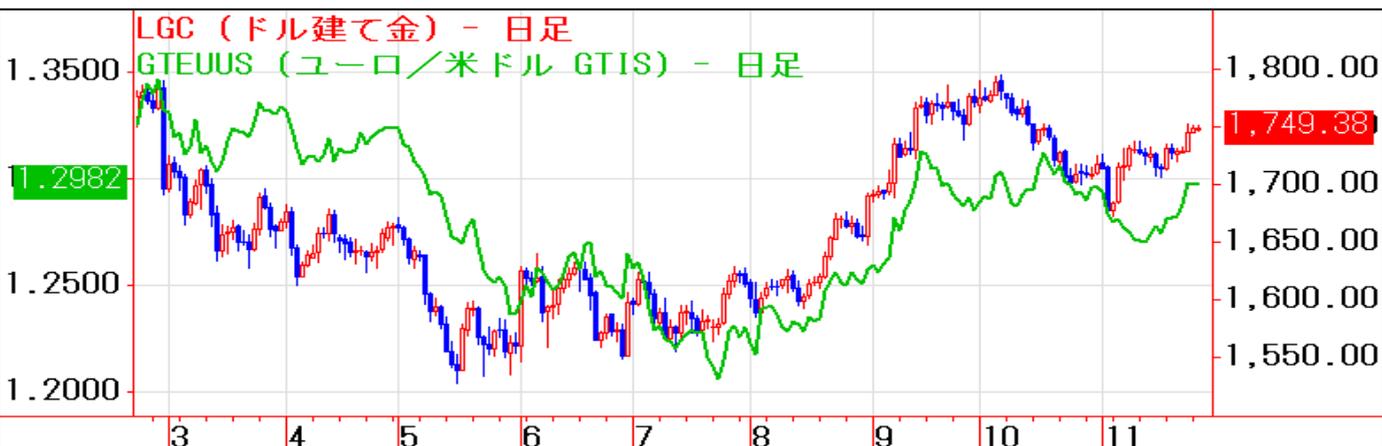
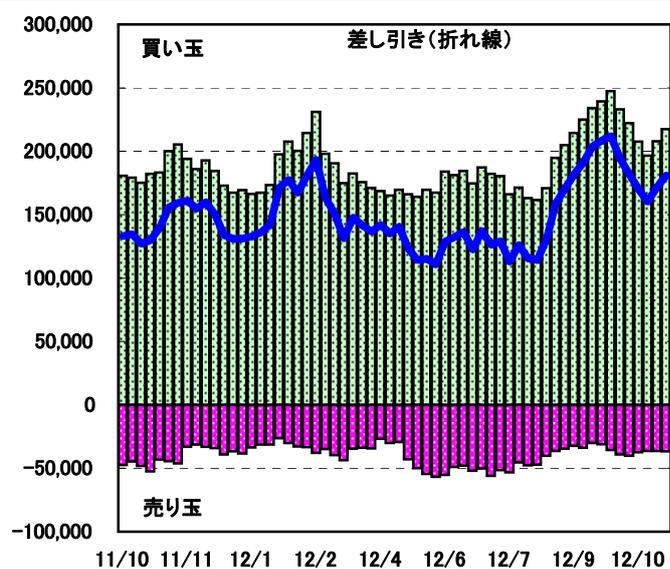
ETF残高は小幅減少、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はギリシャ支援合意も先行き不透明感残り上値重い

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、11月20日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは18万0,815枚となり、前週17万1,594枚から拡大した。今回は新規買いが9,586枚、新規売りが365枚入り、買い越しを9,221枚拡大した。26日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は16日から0.43トン減の1342.20トンとなった。イスラエルの停戦観測から原油が急落したことなどを受けて小口の売りが出た。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は欧州の債務問題を背景としたリスク回避の動きを受けて調整局面を迎え、年末にかけて、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。その後は欧米の追加措置に対する期待感などを受けて反発し、米国のQE3が決定されたことなどを受けて2011年11月9日以来の高値1795.65ドルを付けた。買い一巡後はスペインの支援要請の遅れなどを背景にリスク回避の動きとなった。

前週は、米「財政の崖」問題回避に対する期待感が支援要因となったが、20日のユーロ圏財務相会合でギリシャ支援決定が先送りされたことなどに上値を抑えられた。週明けの会合で、ギリシャ支援で合意したが、融資の最終決定は各国議会の手続きが必要なものよう先行き不透明感が残っている。一方、米「財政の崖」の協議が本格化する見通しであり、話し合いの行方が注目される。

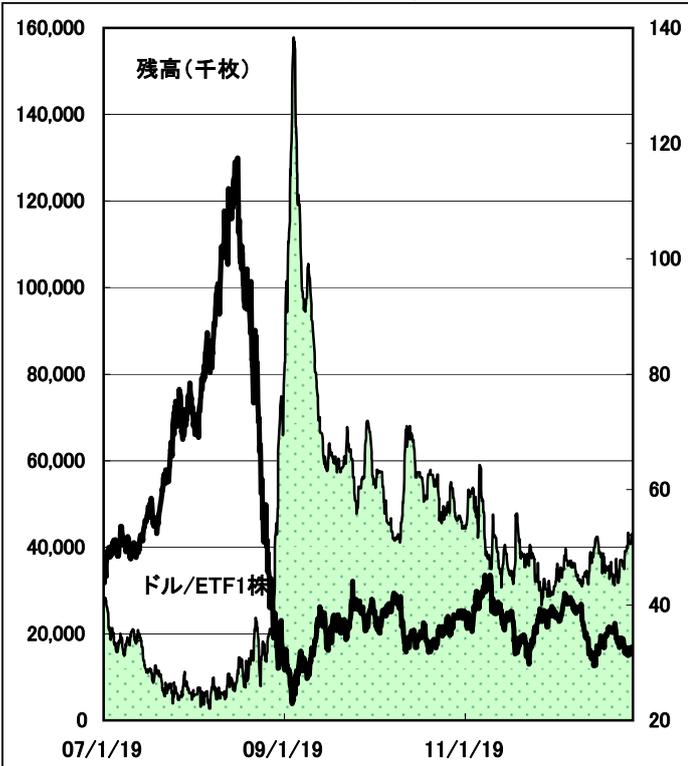
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

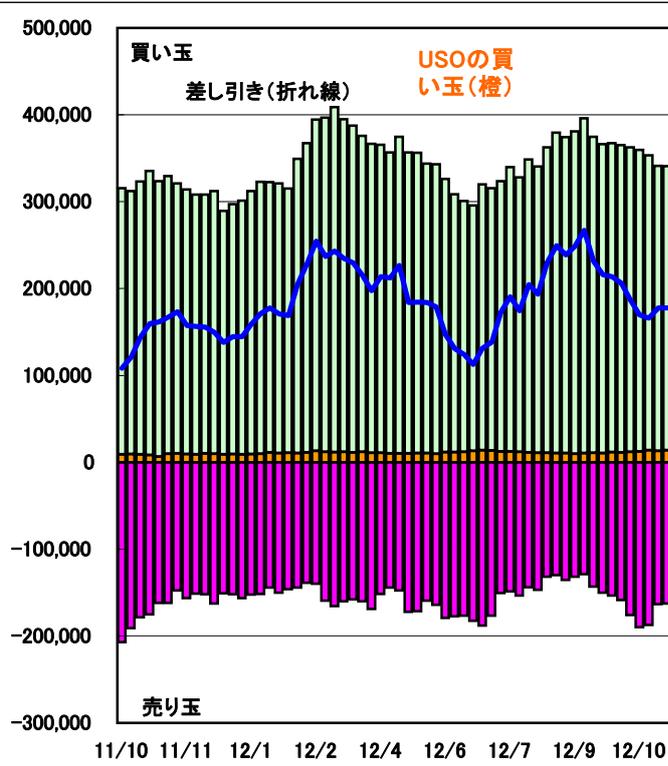
ETF残高は増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は11月26日時点で4,130万株となり、16日から140万株増加した。ニューヨーク原油は、中東情勢の緊張などを受けて急伸する場面も見られたが、停戦合意から上げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は26日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万3,656枚(同511枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、11月20日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は34万0,750枚(前週34万1,346枚)、売り玉は16万2,871枚(同16万3,579枚)で17万7,879枚買い越しとなり、前週の17万7,767枚買い越しから112枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.0%(同3.8%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が7万0,892枚(同7万4,224枚)、売り玉は5万6,487枚(同5万8,795枚)で1万4,405枚買い越し(同1万5,429枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.8%(同2.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/11/19	32.67	9,309,919	41,300	13,145		2,000	1/13
12/11/20	31.95	16,389,433	43,000	13,767		2,000	1/13
12/11/21	32.12	8,321,096	42,700	13,656		2,000	1/13
12/11/23	32.32	2,181,844	42,700	13,656		2,000	1/13
12/11/26	32.19	2,710,137	42,700	13,656		2,000	1/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

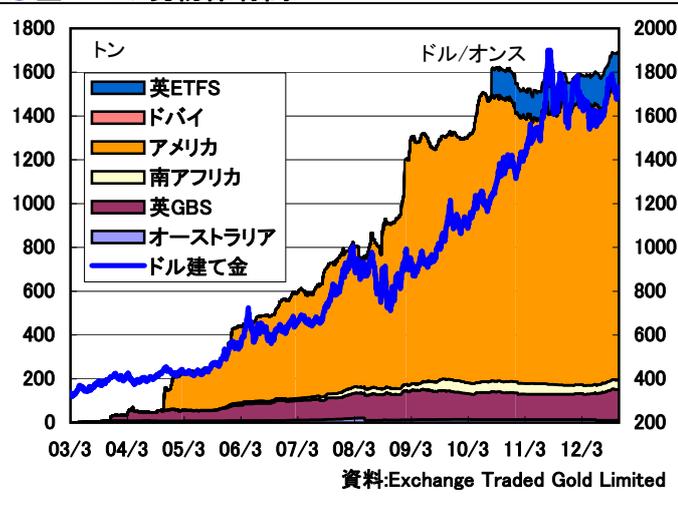
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月27日記)

<免責事項>

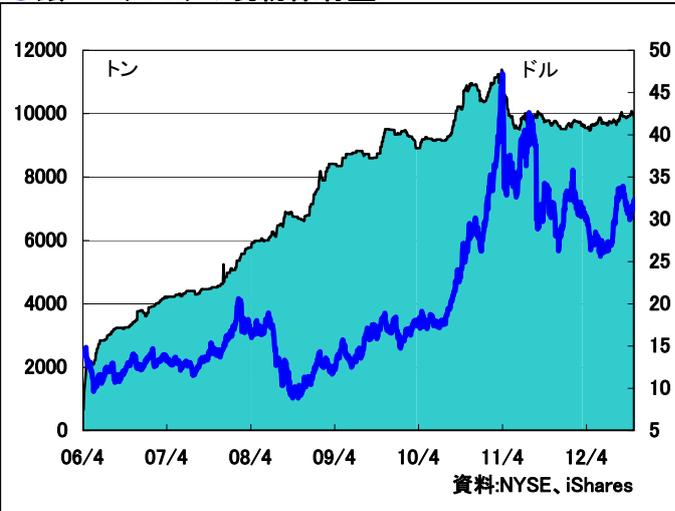
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は小幅減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、11月21日時点で1693.53トンとなり、前週末比0.03トン減少した。英ETFSで0.38トン、英GBSで0.02トン増加したが、米国で0.43トン減少した。イスラエルのガザ空爆などを受けて逃避買いが入っていたが、停戦合意の見方が出たことをきっかけに利食い売りが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比105.38トン減の9879.80トンとなった。21日のETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同1.51トン増の883.18トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの575.93トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/11/15	11.16	140.19	157.30	42.45	1339.62	0.00	1690.72	1,717.00
12/11/16	11.16	140.12	157.20	42.45	1342.63	0.00	1693.56	1,713.80
12/11/19	11.16	140.15	157.33	42.45	1342.63	0.00	1693.72	1,731.28
12/11/20	11.16	140.14	157.81	42.45	1342.20	0.00	1693.76	1,728.40
12/11/21	11.16	140.14	157.58	42.45	1342.20	0.00	1693.53	1,728.80

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(21日現物保有は212.77トン)、米ETFセキュリティーズ(21日34.87トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(10月31日230.63トン)など。

資料:Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/11/15	31.53	14,215,142	10,030.4
12/11/16	31.21	10,565,851	9,985.2
12/11/19	32.05	10,914,708	9,940.0
12/11/20	32.10	7,563,884	9,894.9
12/11/21	32.30	7,649,730	9,879.8

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料:NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 21日883.18トン、NY 21日575.93トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(10月31日2,717.70トン)。

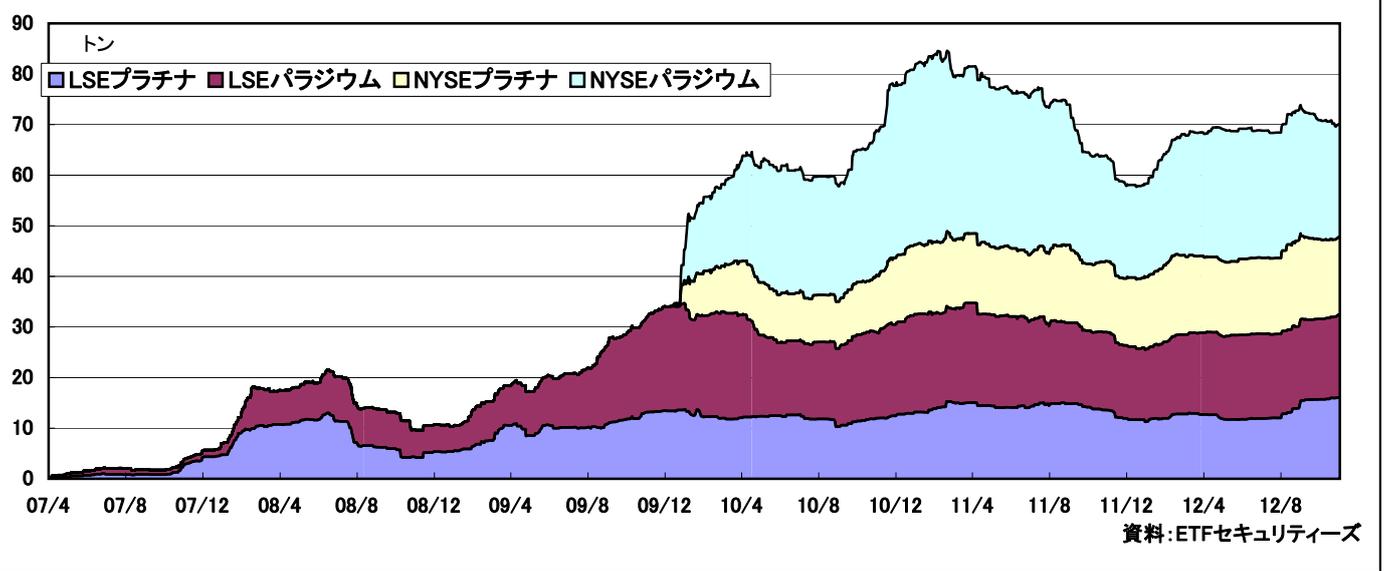
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

パラジウムETF残高はロンドン増・NY減

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は21日時点でプラチナが16.02トン、パラジウムが16.45トンとなり、前週末比でプラチナが変わらず、パラジウムは0.30トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は21日時点でそれぞれ15.29トン、22.17トンとなり、前週末比でプラチナは変わらず、パラジウムは0.15トン減少した。

米国の「財政の崖」問題回避に対する期待感や、26日のユーロ圏財務相会合でギリシャ支援が決定されるとの見方が支援要因である。ただ景気の先行き懸念も残り、パラジウムは戻り場面で売られた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/11/15	15.97	16.05	879.33	167.75	15.29	22.32
12/11/16	16.02	16.15	881.67	167.72	15.29	22.32
12/11/19	16.02	16.45	883.18	167.86	15.29	22.32
12/11/20	16.02	16.45	883.18	168.34	15.29	22.32
12/11/21	16.02	16.45	883.18	168.11	15.29	22.17

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。10月31日はそれぞれ11.00トン、11.06トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/11月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。